

# 新たな経済対策に対する、 空ハン協要望を提出しました！！

2023年10月20日に国土交通省 航空局 蔵持航空ネットワーク部長と面会し、10月末を目途に検討がされている新たな経済対策に対する空ハン協としての要望書を提出し、業界課題などに関する意見交換を実施しました。



小山田会長から蔵持部長に  
要望書を手交



【当日の面会者】

左から、曾原理事、宍倉副会長、小山田会長、蔵持部長(航空局)、  
山下調整官(航空局)、大竹理事

## 【主な意見交換内容】

**空ハン協**：観光立国実現のためには、航空ネットワークの維持が必要であり、それを支える空港グランドハンドリングの対応力の強化が不可欠。「空港業務の持続的発展に向けたビジョン」を踏まえ、事業者は、懸命に外航受入れ拡大に向けて努力している。政府におかれても、安定的な体制が構築できるよう、経済対策での事業者への支援及び地方自治体からの支援・協力を促す制度構築をお願いしたい。

**航空局**：業界の課題認識は理解している。今回頂いた要望については、経済対策や補正予算にしっかりと盛り込んでいけるよう、全力で対応していく。

これまでは、自治体と連携して、外航への就航促進支援を進めてきたが、今後はグラハン事業者等の職場環境改善等に繋がる支援を進めていけるよう、支援のあり方を見直していきたい。これによって、空港の受入体制が整うことで、チャーター便が定期便になるなど、持続可能な形で地域振興を実現できるような流れを、皆様とともに作っていきたい。